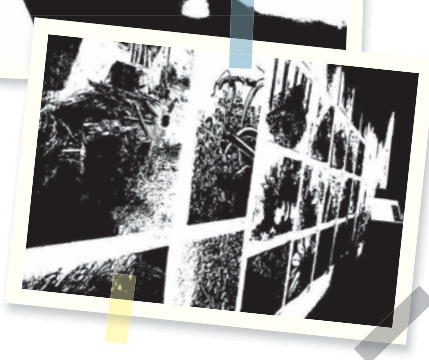


# 芸大通信 .

京都市立芸術大学広報誌  
2009年度 8月

*Vol.012*



# WELCOME

学長から受験生の皆さんへ



学長 潮江 宏三

京都市立芸術大学は、1880年に「日本最初京都画学校」として誕生し、130年近い歴史を積み重ねてきた伝統ある大学です。戦後誕生した市立音楽短期大学を音楽学部として加えて、総合的な芸術大学となってからも、すでに40年近く経過し、まさに豊かな実りのときを迎えています。さらに、近年は、美術・音楽の両大学院の整備はもちろんのこと、日本伝統音楽研究センターも備え、芸術の高等教育研究機関としての体制を整えてきました。このように、日本の近代化の歩みと重なり合う京都市立芸術大学の歴史は、文字通り、日本近代芸術の歴史そのものであると誇り得るものです。

そのようななかで、わたしたちは、芸術が変わることのない人間的な営みであることを確信しつつ、常に感性の自由な働きを可能にする心の構えの醸成に配慮し、時代の変化を鋭敏に受け止め、次代を担う若者、とりわけ数多くの芸術家を送り出してきました。その成果として、伝統を踏まえつつ新しい、「京都芸術」を創造し続けていることはもちろんのこと、ことにコンテンポラリーのアートシーンでの京都芸大の評価は、年々高まっています。

このような京都芸大の活動は、国際的にも評価され、そのことは、英国王立美術大学、パリのエコール・デ・ボザール、ウィーン国立音楽大学等々、世界の第一級の芸術系大学との交換留学を含む連携協定という形となって表れています。

わたしたちは、これからの若い世代の人たちが、最高の芸術の学びの場である、美と文化の町、京都の伝統を引き継いだ京都芸大に集い、「京都芸術」の系譜に連なり、さらには先輩たちの足跡を超えて歩むようになることを期待しています。京都芸大は、芸術の学びにとって最高の場を提供できるものと確信しています。そして、さらに世界へと繋がる道を切り開いてみませんか。

## 近年の本学関係者の主な受賞歴等（在校生・卒業生）

### 美術学部・美術研究科

木村 秀樹(本学教授/版画)  
第21回 京都美術文化賞、平成20年度 京都府文化功労賞  
秋山 陽(本学教授/陶磁器)第21回 京都美術文化賞  
やなぎみわ(1991年修了/染織)  
ヴェネチア・ビエンナーレ 美術展 53回 日本館展示  
山崎 隆夫(名誉教授)第40回 日展内閣総理大臣賞  
宮下 善爾(1964年卒/陶磁器)第40回 日展文部科学大臣賞  
井川 健(2009年修了/漆工)第8回 国際漆展・石川2009 大賞  
三浦 景生(名誉教授)京都新聞大賞文化芸術賞  
中井 貞次(名誉教授)平成20年度 日本芸術院新会員  
久保田 繁雄(1971年卒/染織)平成20年度 京都府文化功労賞  
三木 啓吾(啓樂)(1994年卒/漆工)平成20年度 京都府文化奨励賞  
三瀬夏之介(1999年修了/日本画)VOCA展2009「VOCA賞」  
三橋 遵(本学教授/染織)第22回 京都美術文化賞  
若木くるみ(2008年卒/版画)第12回 岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)  
井田万樹子(1997年卒/ビジュアルデザイン)  
社団法人日本広告業協会 2008年度「クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞」  
メダリスト、2008年度 ACC総務大臣賞 グランプリ

### 音楽学部・音楽研究科

篠原 藍(修士2回生/ピアノ)京都ピアノコンクール 最優秀京都新聞社賞  
川原慎太郎(修士2回生/ピアノ)第12回 松方ホール音楽賞奨励賞  
田内 愛(修士1回生/声楽)ノーヴィ国際コンクール 声楽 1位  
宋 和映(学部4回生/ピアノ)第19回 堺ピアノコンクール 金賞  
金田仁美(修士3回生/ピアノ)  
第23回 摂津音楽祭奨励賞・伴奏賞、第19回 吹田音楽コンクール 第1位  
佐渡 裕(1984年卒)平成20年度 京都府文化功労賞  
沓野勢津子(2007年卒/管・打楽)Midland-Odesa Symphony & Chorale, Inc.  
"The National Young Artist Competition" 管打楽器部門ファイナリスト  
安田直己(2009年修了/管・打楽)2008 青山音楽賞 新人賞  
五島真澄(2008年修了/声楽)2008 青山音楽賞 新人賞  
井上隆平(1995年卒/弦楽)2008 青山音楽賞 音楽賞  
高野裕子(博士3回生/音楽学)2008年度 柴田南雄音楽評論賞奨励賞  
酒井健治(2000年卒/作曲)2009年度 武満徹作曲賞 1位  
中村典子(本学講師/作曲)  
2009 Asian-Pacific Contemporary Music Festival 室内楽部門入選  
神谷郁代(本学教授/ピアノ)  
第21回 ミュージック・ペンクラブ音楽賞(クラシック部門録音・録画作品)  
内藤裕子(2009年修了/ピアノ)平成21年度 京都市芸術文化特別奨励者認定

# STUDENTS

学外連携 - 学生たちの、学外での活躍

本学における近年の学外連携活動の一部をご紹介します。

このように、美術学部・音楽学部ともに学外で発表する機会が多いことは、本学の教育の大きな特徴といえます。

## 美術



### 四条ストリートギャラリー

**開催期間** 平成20年10月10日(金)～19日(日)

**開催場所** 四条通(烏丸～四条大橋間)

**主催** 四条繁栄会商店街振興組合 京都市立芸術大学

**後援** 大学コンソーシアム京都

**参加者** 美術学部・美術研究科の在学生

**概要** 四条繁栄会商店街振興組合との共催で、前年に引き続き2回目の開催。商店街の皆さまのご協力を得て、本学学生の様々な分野の力作が26店舗のウインドーや店内に並び、秋の都大路をアートで彩りました。



### 具、具ッ！—京都芸大×みんなく 京都市立芸術大学新入生が試みる夢の道具たち

**開催期間** 平成21年5月28日(木)～6月6日(土)

**開催場所** 国立民族学博物館 特別展示館 地下ピロティー

**主催** 国立民族学博物館 京都市立芸術大学

**参加者** 美術学部1回生

**概要** 国立民族学博物館(みんなく)との初の共催で、特別展の関連展示として「具、具ッ！展」を開催。美術学部の新入生135名が、民博に並ぶ世界のわざに触発され、自分独自の道具を新しく制作し展示しました。



### 森をつくろう

**開催期間** 平成20年10月11日(土)～13日(月)

**開催場所** 京都市立芸術大学 大学会館ホール

**主催** 京都市立芸術大学

**参加者** 京都市立宇多野小学校3・4年生143名、京都市立百々小学校5年生97名、京都市立銅駝美術工芸高等学校1年生93名、京都市立芸術大学美術学部1回生130名 総出展者数463名

**概要** 平成20年4月より実施してきた本学日本画教員による小学校での「出前授業」や高校・大学での課題で生まれた作品を一同に集め「森」をつくる企画。昆虫や草花・小石を小学生が、鳥や葉っぱを高校生が、木を大学生がそれぞれ手がけ、ホール内に大パノラマの森が現れました。

## 音楽



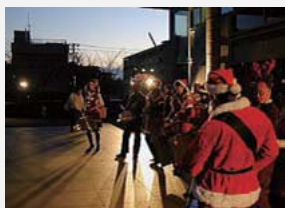
### 京都市交響楽団 みんなのコンサート 「サウンド・オブ・クラシック」

**開催日・場所** 平成21年7月3日(金)北文化会館、7月5日(日)東部文化会館

**主催** 財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市

**参加者** 音楽研究科修士課程2回生

**概要** 京都市交響楽団が実施する地域とのふれあい事業に京都芸大音楽学部が出演協力を行いました。



### 京都国立近代美術館ホワイエコンサート

**開催場所** 京都国立近代美術館 1Fホワイエ

**主催** 京都市立芸術大学 京都国立近代美術館友の会 京都国立近代美術館

**参加者** 音楽学部・音楽研究科の在学生

**概要** ホワイエコンサートと銘打って年に3回(サマー・オータム・クリスマス)、京都国立近代美術館のオープンスペースで演奏会を行っています。



### クロックタワーコンサート —京都大学と京都市立芸術大学による交流の午後—

**開催場所** 京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール

**主催** 京都大学 京都市立芸術大学

**参加者** 音楽学部・音楽研究科の在学生、卒業生

**概要** 京都大学との学術交流協定に基づき、平成17年から年に数回開催しています。





## The Department of Art

美術学部／美術研究科

### 美術科

日本画／油画／彫刻／版画／構想設計

### デザイン科

ビジュアルデザイン／環境デザイン／プロダクトデザイン

### 工芸科

陶磁器／漆工／染織

### 総合芸術学科

総合芸術学

\* 本学美術学部には、新入生全員を対象に総合基礎というカリキュラムが用意されています。総合基礎は本学の伝統ともいえる特徴的な基礎演習期間で、全専攻が合同で行います。新入生にとってこの期間は、入試課題のために叩き込まれた技術や凝り固まっていた創造性から自分自身を解放し、グループ制作などを通して多くの学生との意見交換を体験し、今後の目標を見つめ直せる大切な機会です。

入学後すぐ、実技授業「総合基礎」が始まり、全科そろって共通の課題に取り組みます。ここでは受験勉強の段階で植え付けられた美術に対する既成概念をまず打ち砕き、視野を広げることができる、他大学にはないユニークなカリキュラムです。また、総合基礎はグループで行う課題制作が多く、ここでの科を超えた交流は、それぞれの科に進んだ後も継続され、互いの制作や研究に刺激を与え合う等の深いつながりが生まれるきっかけとなります。

また、実技の指導教員の多くが現在活躍している芸術家やデザイナーで、その経験を活かした指導が行われており、学生の制作スペースも一人一人に確保されています。講義を担当する学科の教員も、それぞれの分野で水準の高い実績を挙げている研究者で、芸術に深い共感をもちつつ、教育にあたっています。

年に1度、京都市美術館で開催される作品展は、1回生から大学院2回生まで全学年の作品が展示されます。これは学生数の少ない本学だからこそ実現できる大きな特徴であり、学生は早くから美術館での展示を経験することで、展示に必要な空間把握を習得できます。

卒業後の進路は、アートというジャンルゆえに、すべての学生が就職を目指す訳ではありませんが、例えばデザイン科は高い就職率を誇っており、他科・他専攻においても、一流企業・有力企業に就職している卒業生が多くみられます。また、卒業後さらに専門の勉強をする場合には大学院修士課程、博士（後期）課程へ進学する人もいます。芸術系大学やアトリエなどで教員をしながら創作活動を継続する卒業生も多く、国内外で芸術家やデザイナーとして活躍する人も次々と登場しています。



# INTERVIEW

在学生・卒業生  
インタビュー

## Japanese style Painting



村山 春菜

大阪府立八尾高等学校卒業

日本画専攻  
2009年修了

現在  
本学非常勤講師

**question:** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は? また、進路を決めたときの周囲の反応は?

**answer:** 関西圏で一番難しい所を狙おうという単純な理由でした。市立ということで学費も魅力的でした。進路を決めた時から、両親にはとても応援してもらって、そのおかげで合格できました。

**question:** 京都芸大で学んでみて良かったことは?

**answer:** 自ら学ぶ姿勢を育てる、自己責任を伴う自由さがある。真剣に取り組んでる人が多かったので刺激になったし、先生方の研究や経験、嗜好に基づいたマニアックなお話が楽しかったです。

**question:** 創作や研究が行き詰まったときの解消法・対処法は?

**answer:** 難しくてもとりあえずがんばって、手、もしくは構想を止めないようにしてます。気分転換には人としゃべるか、思い切って寝ます。

**question:** 今後の展望、夢は?

**answer:** 未知との遭遇をどんどん経て、影響され、自分が日々変化していくのが今は楽しい。こうなりたいというはっきりとした展望というのは、今は横に置いています。

**question:** 最近、気になることを教えてください

**answer:** 最近、保育園時代にときめいていたオモチャ達に再び魅力を感じています。ト○ザラヌはいつ行っても楽しいです。

「シヨベルカー親子」2008年  
120×250 (mm)



## Painting



檜木 知子

京都外大西高等学校卒業

大学院博士課程  
油画専攻在学

**question:** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は? また、進路を決めたときの周囲の反応は?

**answer:** 小学校の時、夏休み子供写生大会に参加して以来、京都芸大に憧れていたので受験しました。他校は全く考えられず、何としても入りたいと思っていました。進路を決めたときは、家族全員大賛成でした。

**question:** 京都芸大で学んでみて良かったことは?

**answer:** 他専攻の学生と交流できる機会が多く、互いに刺激し合えます。また、学生の主体性を重視したユニークな授業に出会えたため、考えることが好きになりました。

**question:** 京都芸大でのいちばんの思い出は?

**answer:** 芸大ミュージカルグループに加入し、大道具という裏方の仕事を通して、総合芸術の深い魅力を体感しました。

**question:** 創作や研究が行き詰まったときの解消法・対処法は?

**answer:** 友達や先輩、後輩の頑張りを見て気合いを入れます。

**question:** 今後の展望、夢は?

**answer:** 画家になることです。

**question:** 最近、気になることを教えてください

**answer:** 飼っている猫の老化と体調不良です。

VOCA展2009  
奨励賞受賞

個展風景  
2009年  
オオタファインアーツ  
(東京)



## Scripture



西上 翔平

兵庫県立明石高等学校卒業

彫刻専攻  
2008年修了

現在  
本学非常勤嘱託

**question:** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は? また、進路を決めたときの周囲の反応は?

**answer:** 美術系高校に進学し、その後の進路も自然と芸術大学に決めていました。親からは「芸大に進学するなら国公立でないと高野山に送る」と言われ、京都芸大に決めました。

**question:** 京都芸大で学んでみて良かったことは?

**answer:** 制作以外する事があまりないこと。あまり縛りもなく、どういった事に取り組んでいても、制作や作品につながる考えを持つことができました。

**question:** 京都芸大でのいちばんの思い出は?

**answer:** 制作展前の緊張とプレッシャーとあせり。

**question:** 創作や研究が行き詰まったときの解消法・対処法は?

**answer:** 解消されるまで悩み続けます。

**question:** 今後の展望、夢は?

**answer:** 考え中。

**question:** 最近、気になることを教えてください

**answer:** どういったもの(こと)が“作品”になりえて、そう呼ばれるのが気になります。

「野良犬は迷わない」  
KOBE ART COLLECTION 2009



# INTERVIEW

在学生・卒業生  
インタビュー

## Print Making



三宅 砂織

岐阜県立加納高等学校卒業

版画専攻  
2000年修了

現在  
アーティスト

- question:** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は? また、進路を決めたときの周囲の反応は?
- answer:** 京都芸大を選んだ理由は、伝統校でありながら前衛的な気風があり、現代美術家を多く輩出しているからです。家族は私の決断に対していつも応援してくれるので感謝しています。
- question:** 京都芸大で学んでみて良かったことは?
- answer:** 実技授業では、機材やスペースが十分でなくても、なんとかして作品を制作するたくましさや身につけられたこと。学科授業では、アート以外にも、心のモヤモヤに応じてくれる分野があると学べたことです。特に哲学、心理学、美術史は興味深かったです。
- question:** 京都芸大でのいちばんの思い出は?
- answer:** 芸大祭で版画専攻学生有志で開いた模擬店「日系ブラジル料理・ギャビン」は19cm。店名は、当時RCAから来ていたブラジル人の交換留学生の名前にちなんだもの。
- question:** 創作や研究が行き詰まったときの解消法・対処法は?
- answer:** 創作が行き詰まったときは、よくアトリエの掃除をします。そのあとで、問題の作品の前で睡眠をとると、解決にむけてのアイデアが浮かびやすいです。
- question:** 今後の展望、夢は?
- answer:** 楽しさと批評性がある作品、簡単に解釈できないような作品を作りたいです。
- question:** 最近、気になることを教えてください
- answer:** 最近、歴史年表と世界地図が気になります。

2001年「京都府美術工芸新鋭選抜展」  
2007年「版という距離」  
2008年「MAXI GRAPHICA」  
Final Destinations  
2008年「Exhibition as media」  
「LOCUS」  
2009年「京展」京展賞受賞

「内緒話」2008年  
45.7x56cm

ゼラチンシルベーパープリント



## Conceptual and Media Art



林 泰彦

大阪市立工芸高等学校卒業

構想設計専攻  
2001年卒業

アーティストユニット  
「パラモデル」として  
活動中

- question:** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は?
- answer:** 実家が東大阪の工場で、小さな頃から木片やネジ・空き箱などを組み合わせて何かを作って遊んでいました。高校卒業後に就職した、内装や展示をする会社に、本学卒業生が多くいたことがきっかけとなり、進学を決めました。
- question:** 京都芸大で学んでみて良かったことは?
- answer:** 先生方に頼るのではなく、各自で問題を解決したり、方法を見つけていく授業方針のおかげで、社会に出た時にスムーズに作品制作を続けることができました。学生時代に多く悩んだ事が、現在の作品制作に生かされています。
- question:** 京都芸大でのいちばんの思い出は?
- answer:** 総合基礎で制作した共同制作作品。総合基礎と、専攻を入学後に選択できるシステムは、本学ならではの。このシステムにより専攻外の友人が多くでき、その後の作品制作や活動にも多く影響をあたえることになっているように考えます。現在僕が参加しているユニット「パラモデル」はこの時の縁で始まっています。
- question:** 今後の展望、夢は?
- answer:** 制作のためのスタジオを作る事。  
多くの作品を制作する事。多くの都市で作品を発表する事。
- question:** 最近、気になることを教えてください
- answer:** モノを作る事とそのための道具。セルフビルド建築。DIYショップ。ロックンロール。

「paramodelic - graffiti」2008年  
kita!!Japanese Artist Meets  
Indonesia



## Visual Design



井田 万樹子

大阪府立千里高等学校卒業

ビジュアルデザイン専攻  
1997年卒業

現在  
株式会社 大広  
CMプランナー

- question:** 京都芸大で学んでみて良かったことは?
- answer:** 作家性の強い人が多く、同級生や先輩の作品や考え方などにとっても影響を受けました。自分は何がしたいのか、考え続けた4年間でした。私の今の仕事(広告)には突出した作家性は求められませんが、何かしら滲み出る個性を評価してもらえることが多く、その基礎は大学時代に磨かれたように思います。印象的だった授業は、「日本的なもの」というテーマで京都の街に出て伝統的な文化を見て変わったこと。「せっかく京都の大学で学んでいるのだから、街に出よう」と先生がおっしゃって、文化財に指定された町家を見学したり、楽焼茶碗の当主の方にお話を聞いたりしました。机の上で学ぶのではなく、足で実際に見て変わったこと、学生が主導であったこともあり、感動も大きかったです。
- question:** 京都芸大でのいちばんの思い出は?
- answer:** 新人歓迎会で芸大の池にはめられたことでしょうか。
- question:** 今後の展望、夢は?
- answer:** 考え続けること、手を動かして続けること。目の目標は、趣味で描いている4コマ漫画を出版すること。(「BLOG・かきなくぐり漫画」文化庁メディア芸術祭審査員推薦作品に選ばれました)
- question:** 最近、気になることを教えてください
- answer:** 漫画、CGアニメ、漫才やコントのお笑い文化。日本の地方活性プロジェクト。マタニティーフォトを撮影する女性が増えていること。家のメダカが子供をたくさん産んだこと。

1997年株式会社大広入社、  
クリエイティブ局配属  
2009年ACC・CMフェスティ  
バル審査員

クリエイターオブザイヤー  
メダリスト(2007年、2008  
年)

ACC総務大臣賞グランプリ  
(2007、2008年)  
ACC特別賞ベストプラン  
ナー(2006、2008年)  
ACCジャーナリスト賞  
ニューヨークフェスティ  
バル/ブロンズ  
東京コピーライターズクラ  
ブ/クラブ賞  
OCCクラブ賞  
佐治敏三賞  
ほか多数受賞。

# INTERVIEW

在学生・卒業生  
インタビュー

## Environment Design



ピョン チャンス  
卜 彰秀  
韓国大邱徳元高校卒業  
環境デザイン専攻  
2003年博士取得

現在  
嶺南里工大学 副教授

**question:** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は? また、進路を決めたときの周囲の反応は?

**answer:** 韓国でも有名な、日本で一番歴史のある学校だったので。修士は工学分野にいたので、そこから美術に行くということで、先輩や周りの人には心配をかけました。

**question:** 京都芸大で学んでみて良かったことは?

**answer:** 自由であること。ただ頭に叩き込むのではなく、自由に考えて自由に進めるというのが良かった。韓国の大学で副教授をする今でも同じ方法で授業を進めています。

**question:** 京都芸大でのいちばんの思い出は?

**answer:** 博士論文を書き終わるまでの3ヶ月間のつらい思い出と最終発表会。共に乗り越えた友達とは今でも連絡をとっています。最近も韓国の私の家に泊まってきました。

**question:** 創作や研究、レッスンが行き詰まったときの解消法・対処法は?

**answer:** これ言って良いですかね? まずビールを思い切り飲み、自問しながら解決方法を探します。それでも解決できない時は友達を交えて飲み直し、それでもダメなら先生と徹底的に話します。

**question:** 今後の展望、夢は?

**answer:** いくつかの方向に仕事が進んでいるので、一つ一つが成功に繋がればと思います。

**question:** 最近、気になることを教えてください

**answer:** 大学の私の机の、毎日増え続ける書類の山が気になりますね。

韓国ポハンの  
環境デザインプロジェクト



## Product Design



乾 倫太郎  
静岡県立浜松湖東高等学校  
卒業

プロダクトデザイン専攻  
2003年修了

現在  
山本光学株式会社  
インハウスデザイナー

**question:** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は?

**answer:** 考えながらモノを作る事が好きだったから。

**question:** 京都芸大で学んでみて良かったことは?

**answer:** 今の業務がアイデアスケッチやハンドモデリング、3Dデータの作成からパッケージ、取説まですべて一貫して担当するので、ビジュアル、環境デザインを含めた総合的なデザインの實習があったのは良かったです。

**question:** 京都芸大でのいちばんの思い出は?

**answer:** 交換留学の制度でミラノに半年滞在させてもらえた事。F-1やセリエAの観戦など、工科大の授業以外の生活も充実していました。この留学で逆に日本人や日本の文化・習慣がよくわかったような気がします。

**question:** 創作や研究が行き詰まったときの解消法・対処法は?

**answer:** オフロードバイクで林道やモトクロスコースを走ったり、サッカー、フットサルをする。街へ出ていろんなものを見て回る。

**question:** 今後の展望、夢は?

**answer:** 海外のデザイン賞を受賞すること。

**question:** 最近、気になることを教えてください

**answer:** 近々、業務命令でフルマラソン参加の誘いがありそうなので、それに怯えています。

2002年交換留学制度にて、  
イタリアミラノ工科大学へ  
留学  
2003年山本光学株式会社  
入社  
2005年アスリート用サン  
グラス「SPG」にて大阪G  
マーク受賞  
2007年モトクロスゴー  
グル「MX-TALON」にて大阪  
Gマーク受賞 など

モトクロスゴーグル  
「MX-TALON」Gマーク受賞



## Ceramics



上田 順平  
桃山学院高等学校卒業

陶磁器専攻  
2005年修了

現在  
本学非常勤嘱託

**question:** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は? また、進路を決めたときの周囲の反応は?

**answer:** 京都芸大なら、トキワ荘のような仲間が見つかるのではないかと考えていたからです。周囲は、まさか合格するとは思っていなかったの、大変驚き、喜んでくれました。

**question:** 京都芸大で学んでみて良かったことは?

**answer:** かけがえのない、たくさん素晴らしい人に出会いました。また、非常に良い制作環境で、様々なタイプの先生方がいらっしゃることや、実技面と密接に関連した授業科目が履修できたことです。

**question:** 京都芸大でのいちばんの思い出は?

**answer:** 本当に苦しい時に、様々な学科や専攻の後輩達が、作品制作を手伝い、支えてくれたことです。

**question:** 創作や研究が行き詰まったときの解消法・対処法は?

**answer:** 特にありません。

**question:** 今後の展望、夢は?

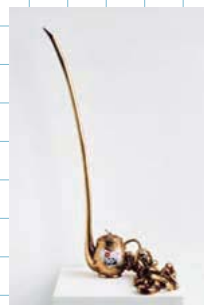
**answer:** 良い作品が作りたいです。

**question:** 最近、気になることを教えてください

**answer:** 犬と猫を一緒に飼った場合、仲良く暮らせるのか考えています。

2006年「京都府美術工芸新鋭  
選抜展」工芸部門・最優秀賞  
2008年「所蔵作品展 こども  
工芸館-装飾/デコ-」  
2009年「第11回岡本太郎現代  
芸術賞」受賞記念展示

カスタムオーナメントポット  
「愛犬エース」2003年





# INTERVIEW

在学生・卒業生  
インタビュー

## Utsushi Lacquering



井川 健  
東京都立西高等学校卒業  
漆工専攻  
2009年博士取得  
現在  
佐賀大学講師

**question:** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は? また、進路を決めたときの周囲の反応は?

**answer:** 中学の社会科の時間だったと思いますが、伝統産業の後継者不足というようなことを学んだ私は、「職人になるのだ!」と言って、両親を困らせていたようです。

**question:** 京都芸大で学んでみて良かったことは?

**answer:** 表現に対する目を開かせてもらったように思う。授業形態は、学科の授業は午前中に開講され、午後の実技とハッキリと分かれており制作に集中することができるのが良い。京都、奈良には彫刻史において有名な仏像が多く、直接見ることができる授業がある。

**question:** 京都芸大でのいちばんの思い出は?

**answer:** 毎年2月に行われる作品展(京都市美術館と学内において1年生から全学年が展示する)とそれに向けての制作。毎年、搬入に間に合わせるためにその日の朝まで必死に作品を仕上げたことはやはり一番の思い出だと思う。

**question:** 創作や研究が行き詰まったときの解消法・対処法は?

**answer:** ラグビー部に所属していました(最初は入部する気はありませんでしたが)。練習がきつい時もありましたが、行き詰まった時の発散には良かったようです。大きな作品を作る上での体力がついたことありますが、精神面においても作品により影響を与えたように思います。OBとなってからも練習や試合に参加させてもらっています。

2005年「第45回日本クラフト展」優秀賞  
2008年「朝日現代クラフト展」優秀賞  
2009年「国際漆展・石川2009」大賞、京都市芸術新人賞

「時の航行」  
国際漆展・石川2009大賞作品  
Photo/武田照之



## Dyeing and Weaving



立松 功至  
京都芸術高等学校卒業  
染織専攻  
2006年修了  
現在  
京都工芸美術作家協会会員  
日本新工芸連盟会友

**question:** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は?

**answer:** 作品展を見に行った時、大学内の空気感が自分に合っているなど思い決めました。学科試験がかなりの負担となりましたが、二浪させてもらい、なんとか合格できました。

**question:** 京都芸大で学んでみて良かったことは?

**answer:** 少人数で本当に恵まれた環境だったなど思います。集中して自分の世界を確立させる事ができました。先輩後輩関係なく、みんなが仲良くなれるのがすごくいいなど思いました。学科授業もジャンルが幅広くて新鮮でした。今思うと、もっと色んな授業に出ておいたらよかったなど少し後悔しています。

**question:** 京都芸大でのいちばんの思い出は?

**answer:** 四芸祭(他芸術大学との交流祭)です。大学に入って、まさかあれだけ熱くバレーボールをする事になるとは想像できませんでした。他の芸大の人と交流できるのが貴重だったと思います。本当にいい思い出です。しかし酒に飲まれすぎたのは後悔です。

**question:** 創作や研究が行き詰まったときの解消法・対処法は?

**answer:** 無理をせず、早く寝て次の日の朝に頭のすっきりした状態で作品に再度向き合います。

**question:** 今後の展望、夢は?

**answer:** 制作がもっと楽しくなるように、今まで以上にジャンルに関わらず色んな事を知り、自分だけにしかできない表現を確立させたいです。純粋な気持ちを持ち続けたいです。

2003年「日展」入選(〜2008年)  
2007年「日本新工芸展」読売テレビ放送賞、「全関西美術展」入選  
2008年「日本新工芸展」読売新聞大阪本社賞  
2009年「日本新工芸展」日本新工芸賞、「京都工芸美術作家協会展」京都府知事賞

「キミトデカケル」  
2009年  
京都工芸美術作家協会  
京都府知事賞



## Science of Arts General Education



中尾 英恵  
石川県立金沢泉ヶ丘高等学校卒業  
芸術学専攻  
2006年修了  
現在  
小山市立車屋美術館  
学芸員

**question:** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は?

**answer:** 自由で個性が強いと聞いていた本学でなら、入ってから考える余地を持てるように感じたことと、実技と理論と両方学べることが魅力的だったことが大きな理由です。

**question:** 京都芸大で学んでみて良かったことは?

**answer:** 当時は外にいきたい気持ちが強く、ギャラリーでのインターンや、院生のときはレジデンス施設で働きながら修士論文を定期的に見てもらおうというワガママをきいて頂きました。美術系の施設で働くこと、思った以上に、実技授業で得たことが活かされます。様々な素材や技法も、実際に触れて得る知識は、しっかりしたものになると思います。

**question:** 京都芸大でのいちばんの思い出は?

**answer:** 卒業論文はもちろんですが、いろんな人とたくさん飲んで話したことや、何度となく行った貧乏旅行や、思いっきりバカなことをしたことです。今思うとむちゃくちゃだったなあと思うこともあるけど、今の大事なものになっているように思えます。

**question:** 今後の展望、夢は?

**answer:** これからも多くの京都芸大出身のアーティストと仕事をしていきたいと思っています。本学で学ぶ人の多くはクリエイターですが、それとは異なる立場にいる私だからこそできる仕事をしていきたいと思っています。

**question:** 最近、気になることを教えてください

**answer:** 寝る前に食べるとお腹にも歯にも肌にもいいと聞いてから、ヨーグルトの威力が気になります。

2005年秋吉台国際芸術村・非常勤職員  
2006年金沢市文化ホール・臨時職員  
2009年小山市立車屋美術館学芸員

ワークショップ  
「パラモデルといっしょに  
ブラレールで遊ぼう」  
開催風景  
2006年秋吉台国際芸術村





## The Department of Music

音楽学部 / 音楽研究科

作曲  
指揮  
ピアノ  
弦楽  
管打楽  
声楽  
音楽学

大枝の豊かな自然に囲まれた環境と、少人数でアットホームな雰囲気のなかで、自分のペースを崩さずに音楽と向き合えることが一番の魅力です。また京都という文化財に満ち溢れた街や、同じキャンパス内にある美術学部から様々なインスピレーションを受けることができます。一学年63名という少人数だからこそ、学年・学部を超えての学生同士の交流が多く、さらに学生と教員との交流、卒業生との繋がりも多くあります。

第一線で活躍する現役の音楽家や研究者である指導教官から直接レッスンを受けられることは、学生にとって貴重な経験となります。

演奏活動に関しては、カリキュラムとして各専攻とも豊富な演奏機会が設けられています。管弦打楽専攻全学生が参加するオーケストラによる定期演奏会や、声楽専攻によるオペラ公演をはじめ、大学(学部)主催の学内外での演奏会が非常に多く(2009年度の主な学外演奏会は14回)、参加できる演奏会が多数あります。また、演奏旅行など学生の自主的な演奏活動も活発です。

学部卒業後は、オーケストラ所属や、オペラへの出演など、プロの演奏家として活躍する者、また音楽教育者、研究者として学術的な道に進む者、あるいは音楽制作の分野に携わる者など、卒業生の殆どが何らかの形で音楽を生業としています。また、大学院修士課程、さらには博士(後期)課程に進学し、より専門的な教育を受けるチャンスもあります。

著名な卒業生としては、佐渡裕氏(指揮者、管打楽専攻卒)、阪哲郎氏(指揮者、作曲専攻卒)らが挙げられます。

## Composition



酒井 健治

兵庫県立宝塚東高等学校卒業

作曲専攻  
2000年卒業

現在  
IRCAM(フランス国立音響音楽研究所)で研究員として勤務

**question:** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は?進路を決めたときの周囲の反応は?

**answer:** 関西で水準の高い演奏をする演奏家に出会いたかった事が大きいです。音楽家ではない両親はきっと、どの様に生計を立てるのか心配だったのだと思います。

**question:** 京都芸大でのいちばんの思い出は?

**answer:** 先生方や他の学生との出会いです。京芸でいくつかの作品を発表しましたが、自分の創作活動を通じて色々な演奏者との共同作業を行う事によって様々な事を知り、話し合う事が刺激になり、自分自身を更新していくのです。それは僕にとって財産です。その創作態度はクラシック音楽の本場ヨーロッパに住んで随分立ちましたが、今でも変わっておりません。現在、世界屈指の現代音楽アンサンブル、「アンサンブル・アンテルコンタンポラン」の為の作品に取り組んでおりますが、その作品のソリストと常に話し合い、殆ど一緒に作り上げていく様に作曲をしています。その人の為に曲を書く、その姿勢は京芸の先生に出会った時に知ったのです。

**question:** 創作や研究が行き詰まったときの解消法・対処法は?

**answer:** 何もしないでポーンとしています。そうすると、暫くして新しいアイデアがふっと湧いてくる事が多いです。

**question:** 今後の展望、夢は?

**answer:** これからも作曲家であり続け、出来るだけ多くの人に僕の作品を聞いて貰いたいです。そして、それを通じて様々な人に出会いたいです。

**question:** 最近、気になることを教えてください

**answer:** 日本の政治、経済、文化活動です。たまに帰国すると、ネット等の情報と実感との違いに驚かされます。

2007年「ジョルジュ・エネスコ国際コンクール」作曲部門(管弦楽)グランプリ受賞  
2009年「武満徹作曲賞」第一位

「コンポージアム 2009」  
2009年度武満徹作曲賞本選演奏会より  
審査員ヘルムート・ラッヘンマンと。  
(右から2人目が酒井氏)



撮影:大窪道治  
写真提供:東京オペラシティ文化財団



# INTERVIEW

在学生・卒業生  
インタビュー

## Conducting



粟辻 聡

京都市立音楽高等学校卒業

指揮専攻在学  
3年生

question: 京都芸大を選んだ(受験した)理由は?

answer: 本学の教授に薦めていただき、この大学に魅力を感じたから。

question: 京都芸大で学んでみて良かったことは?

answer: たくさんの仲間ができたこと。基礎的な事から丁寧に教えていただき、かつ伸び伸びと活動させていただいています。

question: 京都芸大でのいちばんの思い出は?

answer: 入学後、初めてオーケストラを指揮したこと。

question: 創作や研究、レッスンが行き詰まったときの解消法・対処法は?

answer: 音楽を聴く(ジャンル問わず)。

question: 今後の展望、夢は?

answer: 古典的な作品を大切にしながら、新しいものを後世に残していくような仕事がしたい。

question: 最近、気になることを教えてください

answer: 世界のこれから。

リハーサル風景



## Piano



内藤 裕子

兵庫県立西宮高等学校卒業

ピアノ専攻  
2009年修了

現在  
ピアニスト

question: 京都芸大で学んでみて良かったことは?

answer: 妥協を許さない先生の熱心なご指導のもと、演奏テクニックのみならず、精神的にも強くなれた気がします。また、学外演奏会であるピアノフェスティバルへの二度の出演や、学内リサイタル、卒業演奏会等への出演は、演奏家としての第一歩へつながる貴重な経験であったと感じています。また、交換留学の制度により、ドイツのフライブルク音楽大学に1年間在籍できたことも、大変貴重な経験でした。学科授業では、語学の授業での詩や楽書の講読、西洋音楽史の授業でのリスニング、民族音楽の実演や古典舞踊の体験など、色々な面から音楽を見つめ、アプローチできたことは本当によかったです。

question: 京都芸大でのいちばんの思い出は?

answer: ひとつひとつが大切な思い出です。7年も過ごしたので、いちばんは決められません…。

question: 今後の展望、夢は?

answer: 私は、約4年前から神経系の病気により右手を患い、両手での演奏が困難になりました。そのため、今では左手のみで演奏するピアニストとして活動しています。「左手のために書かれた楽曲」というのは、あまり知られていませんが、実はたくさん存在します。今後、さらなる活動を通して「左手の音楽」というものの素晴らしさを、もっと広く知ってほしいと願っています。また、演奏活動のみならず創作活動にも挑戦し、今年末のリサイタルでは、左手のための自作の曲も演奏予定です。いつまでも、表現者としての自分の可能性を広げていきたいと考えています。

2008年全曲左手のみの演奏による、初のソロリサイタル開催  
2009年京都市芸術文化特別奨励者認定、第3回神戸新人音楽賞  
コンクール優秀賞

2008年12月  
青山音楽記念館パロックザール  
でのソロリサイタル



## Strings



中島 悦子

相愛高等学校卒業

弦楽専攻  
1997年卒業

現在 ヴィオリスト  
神戸市室内合奏団団員、  
関西フィルハーモニー管  
弦楽団特別契約首席奏者

question: 京都芸大を選んだ(受験した)理由は? また、進路を決めたとときの周囲の反応は?

answer: 師事したい先生がいたから。両親は「自分で責任をもってやりなさい」という考えでした。

question: 京都芸大で学んでみて良かったことは?

answer: 小規模な大学なので、先生方からとてもきめ細やかな指導を受けることができたこと。ソロ、室内楽、オーケストラ等、多岐にわたり弦楽器奏者としての土台となるものを培ったこと。また、室内楽がとても盛んで、多くを学ぶことができ、その中でヴィオラの魅力を知ることができたこと。

question: 京都芸大でのいちばんの思い出は?

answer: 弦楽四重奏に多く取り組み、その影響もあってヴァイオリン専攻からヴィオラ専攻に転科する決心をしたこと。

また、芸大祭の弦楽専攻生による模擬店のおでん屋「亀萬」で友達とおでんを作ったこと。

question: 創作や研究、レッスンが行き詰まったときの解消法・対処法は?

answer: プールで泳いだり、食べたい物を食べて、目覚まし時計をかけずに沢山寝ること。

question: 今後の展望、夢は?

answer: 死ぬまでに少しでも楽器が身体の一部となり、音楽と自分の関係が近くなっていくこと。

question: 最近、気になることを教えてください

answer: 今、師事している先生の自然な音楽のあり方、またウィーンに来てからオーストリアワインにとってもはまっています(笑)。

2002年神戸市室内合奏団入団  
2008年関西フィルハーモニー  
管弦楽団特別契約首席奏者に  
就任  
2008年ロームミュージック  
ファンデーション奨学生として  
ウィーン国立音楽大学に留  
学





# INTERVIEW

在学生・卒業生  
インタビュー

## Winds and Percussions



杏野 勢津子

大阪府立四条坂高等学校卒業

管・打楽器専攻  
2007年卒業

現在  
ボストン音楽院  
大学院在学

**question :** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は?

**answer :** 京都芸大は、本当に憧れの大学でした。皆が必死で机に向かって勉強している時に私は必死で太鼓と向かい合い、イノシシのように目標に向かって突進していました。

**question :** 京都芸大で学んでみて良かったことは?

**answer :** 先生方が、音楽的にも精神的にも私を助けて下さいました。未熟だった私に、音楽をやる上で何が一番大事なのかということを教えて下さいました。先生方無しには今の私は有り得ませんでした。

**question :** 京都芸大でのいちばんの思い出は?

**answer :** 打楽器専攻生によるアンサンブルコンサート。毎年恒例の行事で、私たち打楽器専攻生にとっては1年のうちで一番大きなイベントでした。

**question :** 創作や研究、レッスンが行き詰まったときの解消法・対処法は?

**answer :** 課題に追われて時々音楽の楽しさを忘れそうになった時は、自分がすごく好きな曲を弾いています。マリンバじゃなくてピアノで好きな曲を弾いてみたり。現実逃避もたまにはいいんじゃないかと思えます。そしたらまた現実に戻れるので。

**question :** 今後の展望、夢は?

**answer :** ソリストとして活躍していきたいので、どんどん自主的にオーディションやコンクールに挑戦していったり、リサイタルを開いたりして人前で弾く機会を増やしていきたいです。

2007年  
関西打楽器新人演奏会・最優秀賞  
(パール賞)受賞、東京打楽器新人  
演奏会・鍵盤打楽器部門グランプリ  
受賞  
2009年Southern California マリ  
ンバコンクール・ファイナリスト  
「Encore Mallets, inc.」のアーティ  
ストとして会社と契約

ルクセンブルグでの打楽器デュオ  
コンクール・セミファイナルに向  
けのリハーサル風景



## Vocal Music



坂口 裕子

兵庫県立姫路飾西高等学校卒業

声楽専攻  
2006年修了

現在  
イタリア・ミラノ・  
G.ヴェルディ国立  
音楽院声楽科最終  
学年に在学中

**question :** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は?

**answer :** 師事したい先生がいらしたことで、大学院のオペラ公演が本当に良かったからです。

**question :** 京都芸大で学んでみて良かったことは?

**answer :** 一対一のレッスンは充実していました。毎回発声から指導して下さり、イタリア・オペラからイタリア近代歌曲まで幅広く勉強しました。オペラの先生方の指導は国際的なもので、一つのオペラを作り上げる大変さも皆で実感しました。また、フランス・ドイツ・宗教歌曲を実践的な授業で勉強したことはミラノに来てからも役に立っています。

**question :** 京都芸大でのいちばんの思い出は?

**answer :** 大学院オペラ。国際的な指揮者で同大学出身の阪哲朗氏をお呼びしたり、先生方にも参加していただいたりといろいろと一流を肌で感じることができ、他では味わえない素晴らしい経験となりました。

**question :** 今後の展望、夢は?

**answer :** 今年の秋に、ヴェルディ音楽院のディプロマを取得する予定です。その後は、イタリアだけでなく、その他のヨーロッパや、日本でオペラや演奏会活動をしたいです。コンクールやオーディションにも積極的に受けていきたいと思っています。いままで支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘れずに、一人でも多くの方に音楽を楽しんでいただけるよう、頑張っていきたいと思っています。

2006年トスティ歌曲国際コンク  
ール日本予選大会・第4位、国際ソロ  
ピスト・奈良まほろば賞受賞、イ  
タリア声楽コンクール入選  
2008年イタリア・リッソーネ市音  
楽コンクールを満場一致で第一位  
獲得

ロッシェニ作曲オペラ  
「IL SIGNOR BRUSCHINO」のソフィア役  
(2009年6月ミラノ・ヴェルディ  
国立音楽院、ヴェルディホール)



## Musicology



高野 裕子

京都市立音楽高等学校卒業

音楽学専攻  
博士課程在学

2009年9月～  
フランス政府給費留学生  
として、フランス・トゥ  
ール大学に留学予定

**question :** 京都芸大を選んだ(受験した)理由は? また、進路を決めたときの周囲の反応は?

**answer :** 尊敬し、活躍なさっている先輩方の多くが京都芸大出身でいらっやったということが大きな決め手となりました。家族も応援してくれました。

**question :** 京都芸大で学んでみて良かったことは?

**answer :** 全国から集まった高い志を持つ仲間たちと、日々音楽を切磋琢磨しあえたこと。英語論文の輪読を通して現代の音楽学動向を学んだことは大きな糧となりました。

**question :** 京都芸大でのいちばんの思い出は?

**answer :** 芸大祭で、コスプレで8手(ピアノ2台を4人で演奏)をして、会場をわかせることに成功したこと。芸大祭という「お祭り」で無茶をしたことが忘れられません。修士課程でピアノ専攻から音楽学専攻に転攻したことも、いまとっては良い思い出です。

**question :** 創作や研究、レッスンが行き詰まったときの解消法・対処法は?

**answer :** 好きなアーティストの演奏会に出かけたり、趣味のパソコンやカメラに触れていると、嫌なこともすぐに忘れることが出来ます。

**question :** 今後の展望、夢は?

**answer :** 音楽を勉強するひとたちに、これまで学んできたことを伝えることが出来ればと思っています。また、音楽批評や評論にも挑戦していきたいです。

**question :** 最近、気になることを教えてください

**answer :** 留学をきっかけにはじめての一人暮らしに挑戦するので、緊張しています。

2008年「柴田南雄音楽  
評論賞」奨励賞受賞

ゼミの様子



# SCHEDULE

2009年度 後期  
イベントスケジュール

最新情報は、本学ホームページ  
<http://www.kcua.ac.jp>  
をご覧ください。

## 音楽学部オープンスクール

- 10月17日(土)・18日(日) 京都市立芸術大学

## 音楽学部コンサートスケジュール

- 10月3日(土)午後6時～  
京都国立近代美術館ホワイエコンサートシリーズ  
「オータムナイトコンサート」 <管打楽専攻>  
会場:京都国立近代美術館ホワイエ \*入場無料
- 10月10日(土)午後2時～  
ウエスティ「音暦」2 <弦楽専攻>  
会場:京都市西文化会館ウエスティ \*入場無料
- 11月8日(日)午後3時～  
京大時計台記念館コンサートシリーズ2 <声楽専攻>  
会場:京都大学百周年時計台記念館  
百周年記念ホール \*入場無料
- 11月12日(木)午後7時～  
文化会館コンサート1 <管打楽専攻>  
会場:京都市北文化会館 \*入場無料
- 11月21日(土)午後2時～  
ウエスティ「音暦」3 <弦楽専攻>  
会場:京都市西文化会館ウエスティ \*入場無料



- 12月4日(金)午後7時～  
京都市立芸術大学創立130周年記念事業  
第133回 定期演奏会  
会場:京都コンサートホール・大ホール  
曲目:L.v.ベートーヴェン/交響曲第9番(合唱付)  
入場料:1,200円

- 12月12日(土)午後6時～  
京都国立近代美術館ホワイエコンサートシリーズ  
「クリスマスコンサート」 <弦楽専攻>  
会場:京都国立近代美術館ホワイエ \*入場無料

- 1月14日(木)午後6時～  
第134回 定期演奏会(室内楽アラカルト)  
会場:京都市立芸術大学 講堂 \*入場無料

- 1月18日(月)午後7時～  
文化会館コンサート2 <作曲専攻>  
会場:京都市北文化会館 \*入場無料



- 2月19日(金)・20日(土)時間未定  
京都市立芸術大学創立130周年記念事業  
第25回 大学院オペラ公演 <声楽専攻>  
会場:京都会館第二ホール  
曲目:G.ヴェルディ/椿姫  
入場料:S席4,000円、A席3,500円

- 3月21日(日)午後2時～  
第39回 卒業演奏会  
会場:京都市立芸術大学 講堂 \*入場無料

## 美術学部オープンキャンパス

- 8月2日(日) 京都市立芸術大学

## 美術学部イベントスケジュール

- 2月10日(水)～14日(日) 作品展  
会場:京都市美術館 本館・別館、京都市立芸術大学

## 日本伝統音楽研究センター「伝音セミナー」 スケジュール(第5回～第8回)

テーマ:「日本の希少音楽資源にふれる SP盤にきく幻の音」  
会場:京都市立芸術大学 新研究棟  
参加費:無料・事前申込み不要

- 10月1日(木)第5回  
「雅楽」を聴く
- 11月5日(木)第6回  
清元節を聴く
- 12月3日(木)第7回  
女性による寄席の音曲芸
- 1月7日(木)第8回  
「かっぱれ」の謎

## 日本伝統音楽研究センター 平成21年度 第3回 公開講座



- 3月6日(土)(予定)  
京都市立芸術大学創立130周年記念事業  
「芸能における『笑い』」(仮)  
会場:京都芸術センター  
受講料:未定

発行元:京都市立芸術大学全学広報委員会  
〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6  
TEL 075-334-2204



京都芸大 130